

本物にふれる ～心がゆさぶられる体験を通して～

梅雨明けが待たれるこの頃、1年生が丹精込めて育てているアサガオは青々とした葉を茂らせ、つるをぐんぐんと伸ばしています。校庭の木々の緑が、一層鮮やかさを増しています。青空の下、校庭には、子供たちの笑顔と歓声が広がり、夏の訪れを感じさせてくれます。



5月29日30日に、6年生は千葉市小学校が今年度よりスタートした1泊2日の修学旅行に日光方面へ訪れました。陽明門の華やかな彫刻を目の当たりにしたとき、調べ学習で知っていた知識が現実とつながり、「ほんとうにわかった」になる姿が見られました。鳴龍の下でうつ拍子木の響きわたる音色に「本当にないているみたいだ」と顔を見合わせていました。

水のかたまりが落ちていく華厳の滝の迫力を肌で感じたときには「自然ってすごい」という声があがっていました。木の感触を確かめながら少しずつ模様を彫っていく日光彫の体験を通して、職人の細やかな技術のすばらしさや伝統の重みを実感できたようでした。修学旅行には、子供の心を動かす本物との出会いがあり、事前学習と現地体験が組み合わさることで学びがより深まりました。

【6年 修学旅行(日光方面)】

6月23日には、文化庁による「学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業」として、「カルティベート」によるヒップホップダンスの舞台芸術の公演が行われました。子供たちの入場はふわふわ舞い落ちるシャボン玉に迎えられました。体育館が暗転しまばゆい照明がともると、世界で活躍するプロのダンサー10名が子供たちの前に現れました。目を見張るようなロックダンス、ポップダンス、ブレイクダンスのパフォーマンス。ヒップホップダンスとヒューマンビートボックスのダンスとリズムの融合、ダンスバトルのジャッジはなんと見ている子供たちでした。どの演目も迫力満点、重低音が響く音響、大型照明による演出、白い煙が噴出する舞台効果、何よりダンサーの全身が躍動して表現するダンスに大きな歓声と手拍手が沸き上がり、子供たちは大興奮でした。「みんなで踊ろう」の時間には、4・5・6年生が先日のワークショップで踊ったダンスの続きをダンサーと一緒に楽しみました。「かっこいい」「自分もできるかも!」と子供たちの表情が輝きました。さらに子供たちから「ヒューマンビートボックスはどんなことから始めればよいか」「ダンサーの皆さんのやりがいは?」「難しいけれど楽しいお気に入りのダンスは?」など感性豊かな質問が次々にあがりました。

【文化庁芸術鑑賞会 ヒップホップダンス】

3年生のトライトライ「登戸のすてきを見つけよう」の学習に関連して、地域の皆様をお招きしました。昔の登戸の町の姿や昔の登戸小、小学生だった頃の遊び、戦争の時代に避難を経験されたお話を直接うかがいました。あたたかく語られる記憶や思いにふれ、「今、ここで暮らしていること」の重みやありがたさを子供たちなりに感じていました。遠い昔の話がぐっと身近になり、改めて自分たちの住む町への愛着や誇りが育まれていくのを感じました。

【3年「のぶとのすてきを見つけよう」】

海や川に住む生き物の不思議にふれた2年生の葛西臨海水族園の校外学習、環境を守る仕事の大切さ、自分たちのできる3Rの積み重ねの大切さに気付いた4年生の「ごみ分別スクール」の学習。どれもただ知識を得るだけでなく、「自分ごと」として考えるきっかけになっています。

【4年 ごみ分別スクール】

本物との出会いは、子供たちの学びを深くし、生きる力を育みます。心がゆさぶられる体験の中には、感動があり成長があります。これからの日々の教育活動を通して、こうした瞬間を大切に重ねていきたいと思えます。

保護者、地域の皆様、前期前半の教育活動の推進にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。夏季休業中のお子様の安全安心、健康な生活にご配慮いただけますようお願いいたします。

校長 大矢 郁乃



お知らせ・お願い



◆学校評議員会、民生委員・児童委員交流会が開催されました◆

6月7日(土)に第1回学校評議員会が、10日(火)に第108・118地区民生委員児童委員交流会が開催されました。本校の現状や今年度の教育課程、学校支援地域本部事業、登下校時の安全面などについて話し合われました。

- 学習に落ち着いて学習に取り組んでいた。
- 英語学習を3年生から行って、小学校期から英語に触れるのはとてもよいと思った。
- 教室環境が良い。
- 廊下に掲示されていた作品が別の場所にも掲示されていた。他学年も見ることができるのはとても良いこと。
- SW活動をしていて、子供たちがとても元気な挨拶をしてくれてうれしい。中には元気に登校している子供がいるが、下校時には明るい顔で挨拶してくれるのを見ると、学校でよいことがあったのだと、安心する。
- 自転車でスピードを出して運転している子供がいる。細い路地で危険なのでスピードを落として十分に気を付けて運転してほしい。また、乗る際はヘルメットを着用してほしい。
- 登下校時に袖ヶ浦公園前の横断歩道を横断している子供がいる。危険なので正規のルートを通るようにしてほしい。(千葉みなと方面から357号線を横断する際は、登戸交差点をわたることが正規ルートとなっています。そこにはSWが立ってくださっています)
- 登戸3丁目のマンション付近でランドセルを背負ったまま、長時間立ち話をしている子供がみられる。別れ道となるところで車の往来が多く、危険である。速やかに下校してほしい。
- 信号待ちをしている子供が、信号前のマンションの敷地内の石を投げたり、石で落書きをしたりする事案があった。

※いただいた貴重なご意見を、今後の学校運営に生かしてまいります。



◆「子どもにこにこサポート」について◆

千葉市教育委員会では、学校におけるいじめや体罰、性的ないやがらせ、家庭内での虐待などの問題に対応するために、千葉市の小学校・中学校・中等教育学校・特別支援学校・高等学校の児童生徒に「子どもにこにこサポート」の手紙相談の用紙(切手不要)を配付し、子どもをめぐる様々な問題の解決に取り組んでいます。相談用紙は年4回(4月、7月、10月、12月)学校を通して配付しています。また、児童生徒がいつでも相談できるように学校の所定の場所や千葉市の公民館にも置いてあります。千葉市教育委員会のホームページから相談用紙をダウンロードすることもできます。なお、児童生徒からの電話での相談も受け付けています。本事業についてお子様にご紹介ください。

<https://www.city.chiba.jp/kyoiku/kyoikusomu/kyoikushokuin/nikoniko.html>

◆口座振替(学校給食費・学校徴収金)のお知らせ◆

7月25日(金)は給食費等の第2期振替日、8月25日(月)は第3期振替日です。前日までに口座残高の確認をお願いします。第2期の引き落としができない場合は、8月15日(金)に再振替を行います。

(学校給食費に係るお問い合わせ 市保健体育課 電話 245-5909)

(学校徴収金に係るお問い合わせ 登戸小学校 電話 241-2321)



◆個人面談のお知らせ◆

7月7日(月)~11日(金)で、全家庭を対象とする保護者面談を実施します。4月からのお子様の学校の様子や、夏休みの過ごし方(文書は後日配付)、ご家庭での様子などについて、お話しできればと思います。お忙しい中とは存じますが、ご出席よろしくお願いたします。

